

わかくさ

社会福祉法人栄光会
児童養護施設 若草園

〒787-0155高知県四万十市下田2211
Tel (0880) 33-0247 Fax (0880) 33-0518
IPﾌｻﾝ050-3344-8850

ホームページ⇒ <http://wakakusaen.holy.jp/>
発行：福留久美、編集：瀬戸雅弘



ベビーのお花見
園庭の隅っこにある
サクラの木の下で。



ゆく春 くる夏



行く春を惜しみつつ、夏への期待感に胸を膨らませるこの頃ですが、皆様におかれましても益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

平成29年3月25日、若草園卒園式で2名の卒園生を社会人として送り出す事ができました。これも偏に若草園を支えて下さっている多くの関係者の皆様のおかげと感謝の思いでいっぱいです。

私も早いもので20年という歳月を若草園で過ごしてまいりました。施設から社会に巣立つ子どもが、一般社会の価値観の中で、施設で通用していた価値観やルールと違う事で迷い、困るのならば、施設が一般社会や一般家庭の価値観や生活に合わせていく面も持つべきではないか……。そんな思いを抱きながらも施設という枠の中でもっと良い処遇が展開できないかと試みてきました。年齢、個性、背景、抱えている問題の異なる子ども達との生活は、指導も処遇も配慮も、一人一人違うものが求められます。専門性も必要である事はもちろん、一人の人間としての生活力も必要になります。施設も小規模化が進み、子ども達の養育は家庭的養護が推進されています。しかし、ただ単に家庭の中に子ども達を迎えればよいという事ではなく、また、単に生活集団を小さくすればよいという事でもありません。その中でいかにより良い養護を展開していけるかが問題なのです。

これからも多くの方々と共に、地域の中でより良い実践を探しつつ、少しずつ若草園と共に歩んでいきたいと思っております。



主任保育士
ファミリーソーシャルワーカー
森田佳代

育児相談窓口

児童家庭支援センター
わかくさ

でんわ (0880)
33-0258

24時間 365日
無料相談窓口
(通話料はかかりません)

平成29年度若草園

職員紹介

この1年間、この34人で子ども達の養育に取り組んで参ります。
なお、法人役員につきましては次号にてご紹介いたします。



Aホーム



横山智也 山中亜理佐 熊岡己貴

Bホーム



森田涼子 横山英里 岩井愛

調理



横井義順 上岡稔子 茶畑一恵

Cホーム



所谷英 谷藤礼子 石橋美希

平野ホーム(分園)



横山貴実子 小松伸雄 尾崎久美子

具同ホーム(地域小規模児童養護施設)



江口雅俊 久保里奈 田中由美子

フリー



森田佳代 瀧澤勝 吉永直子 橋村きみこ
主任・家庭相談 主任・個別対応 主任・分園 心理

ベビールーム



橋田きし子 小島かをり 秋元志津 岩瀬みどり 有友沙希 矢野由奈

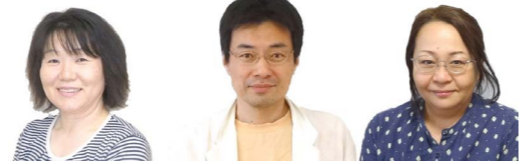
児童家庭支援センター



植木美和 石井希歩 岡崎光子
アターケア

退所児童等アフターケア事業 **あおば**
児童養護施設、里親家庭などから自立した方の相談窓口はこちらです。
TEL (090) 5912-1785
(9:00-17:00) 相談員：岡崎

事務



福留久美 施設長 瀬戸雅弘 寺田知子

若草園では家庭的な養育に取り組んでおり、各ホームの子どもは4〜8人の少人数で運営しています。子どものお父さん・お母さん代わりとなる職員が24時間365日いつも共にいます。そのため、ホームの担当職員だけでは宿直がこなせなくなるので、フリー職員を置いています。この職員が各ホームに応援に入り、ホーム担当職員の時間的な不足を補います。

4月より若草園で働かせて頂いております、橋田と申します。園に一歩足を運んだ日、子供達の元気な声を聞き、とても温かい気持ちになりました。元気な子供達、若いスタッフとした職員の皆様と共に私の人生後半をスタートしたいと思っております。

人生にはさまざまな道があります。子供達には人が困っている時はそっと傘をかざしてあげられる優しい人へ、困難に遭遇した時は辛抱強く生き抜く力を身につけてほしいと願います。海よりも深く、空よりも高く、太陽のようにあたたかい気持ちで愛情を持って子供達を見守り、支援させて頂きたいと思っております。

フリーとして任務の遂行に努めてまいります。至らない点が多々あると思っておりますがよろしくお願ひいたします。

橋田 橋田 橋田
はだ 橋田 橋田
きし 橋田 橋田
子 子 子



3.4 ひな祭り

桃の節句、女の子たちは自分のお気に入りの着物を選びます。ひな人形も、振り袖も、伝統的に寄付された物をたいせつに使っています。



3.25 若草園卒園式

今年は2人の児童が若草園から社会へと旅立ちました。



3.26 グループ活動

若草園では各ホームごとに年間のグループ活動を計画しています。Cホームでは春休みに砥部動物園へ行きました。



3.19お別れ遠足

卒園式の前に卒園生との思い出づくりに春の遠足にでかけます。



平成28年度 若草園お別れ遠足@佐賀公園(土佐西南大緑地公園) 2017.3.19 Sun



4.7 入学式

今年は中学校へ2人、高校へ3人が入学しました。下田中学校では若草園の子供が新入学生代表でありさつをさせていただきました。



新人職員紹介

昨年の秋と今年の3月末に退職した職員がありましたので、その補充も含めて、新しく若草園に加わった仲間たちを紹介します。

矢野 矢野 矢野
ゆいな ゆいな ゆいな
由奈 由奈 由奈



横井 横井 横井
よしのり よしのり よしのり
義順 義順 義順



初めまして。4月からBホームの方で勤務させて頂くことになりました、横井と言います。

若草園のような施設では初めて働くので、何かと至らない点も多いかもしれませんが、長年保育士等、福祉関係の業務を行ってきた経験も生かしながら頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願ひいたします。



若草園

ガーデンパーティー

のごあんない



平成28年度下期 ご寄付 (H28.10.1) (H29.3.31)
皆様に心から感謝申し上げます。

<50音順・敬称略>



*寄付金
 勝瀬防災
 黒岩将
 宗教法人 高知ペンテコステ教会
 高知県共同募金会
 高知ファイティングドッグス
 医療法人 互生会 筒井大八
 さたけ小児科
 佐竹敬
 佐竹順子
 佐竹和平
 (有)誠和 パチコドットコム
 医療法人 創治 竹本病院
 鳥設計事務所
 西村和子(2回)
 沼原利彦
 藤原啓正
 山本琴一

黒岩将
 高知県競馬組合
 (一財)高知県市町村職員互助会
 (株)サクラレンタリース
 四万十市社協
 瀬戸君枝
 医療法人 創治 竹本病院
 曾根商店(3回)
 (有)ダスカジャパン クアウテモック
 伊達ナオト(仮名)
 地方紙正月連企画
 津軽にしきた農業協同組合
 寺田祐子
 匿名
 日本鏡餅組合
 パチンコホームラン(2回)
 浜崎一途
 東ナオト(仮名)
 Honda cars 四万十
 森本利根
 山下整形
 楽天(株)

⇒17人18口¥423,350

*寄付物品

足摺農園
 あぜち食品
 (株)アパマンショップ
 (株)安納スウィーツファーム 農業生産法人
 池衣料品店
 下田区長 岩瀬幸吉
 小椋茂昭(2回)
 NP0法人 キッズドリームパートナーズ
 久坂七夕

⇒31人35口時価総額¥602,000

*ボランティア

高知保護観察所⇒機関誌発送作業
 若草園を支える会有志⇒同上
 (株)日本公文教育研究会⇒運営指導
 矢野川研⇒児童学習指導

▶このコーナーは半年ごとに報告させていただいております。

近年、福祉が充実され、児童養護の分野においても様々な施策が進められている。一昨年、児童福祉法に定められている児童養護施設の職員配置基準が改定された。これにより児童児4人に対して大人1人の職員人数を確保できるように措置費が手当てされ、施設の運営面ではよりきめ細やかな養育が可能となった。▼この機関誌では年度当初に職員を紹介させていただき、毎号表紙欄外に現在入所児童数を記している。児家センや事務などの機能的職員の人数も含んでいるため単純には比較できないが、3年前からは職員の人数が子どもの人数を上回っている。形の上ではマン・トゥー・マンというわけだ。▼人数が増えることできることも増えるが、その反面、情報を共有することに課題が生じる。また職員それぞれの微妙な方針の違いに、子ども達を混乱させてしまう恐れも生じる。▼「愛はすべてを完成させるきずなです」とは聖書の有名な言葉。職員がよく口にする言葉、「私は子どもがすぎだから」。難しいことは抜きにして、児童養護はその思いからじまって、その思いに尽きるのではないかと思う。(せり)

編集後記

若草園の後援会「若草園を支える会」の総会がガーデンパーティーの合間、**5月27日(土曜日)の午後12時30分**から**若草園プレイルーム**にて開催されることになりました。

現在、子どもの貧困や奨学金の社会問題がありますが、支える会は若草園に居る子ども達や、若草園から巣立っていった子ども達に対して、実際的な支援ができるように活動を続けている任意の団体です。

毎年この時季に総会を開催して、支援の方針を決定しております。今年は新しい基金制度の立ち上げや、その名称決定など重要な議案があります。ご興味のある方はご参加下さい。

「若草園を支える会」では随時、会員を募集しております。年会費は1口1千円です。

若草園を支える会のご案内

5/27
土曜日
11:30~14:00



▲ 昨年の様子

